

東北ブロック母と女性教職員の会宮城県集会開催

2014年度から始めた「母と女性教職員の会(母女)ハンカチカンパ」のとりくみが、今年で4年目になりました。みなさまの協力により今年も母と女性教職員の会全国集会(東京)へは2人、東北ブロック母と女性教職員の会宮城県集会へは5人のPTA母親委員に参加していただきました。

「わが子・教え子を再び戦場に送るな!」と始まったこのとりくみの輪が少しずつ広がっています。9月23・24日に開催された東北ブロック母と女性教職員の会宮城県集会に参加された母親委員の感想を紹介します。



初参加です。

会場に入った時はすでに合唱が始まっており、とてもステキな歌声に迎えられました。

講演「私たちは幸せになるために生まれてきた」講師のキョンナムさんはとてもチャーミングな方でした。時におもしろく、時に切なく、時に厳しい話をしていただき、涙しながら聴き入りました。人は誰でも幸せになる権利をもって生まれてくる。その権利が脅かされつつある未来。

戦争は昔々の話だと思っていましたが、もしかしたら、また起こりかねない恐ろしさに、自分の無知を思い知らされました。決して昔のあやまちを繰り返してはいけないと強く思いました。

夕食交流会は各県ごとの余興がありました。

事前に打ち合わせがありました。いったい何の打ち合わせなんだろう・・・と聞いていたら、まさかの余興練習!!

余興なんて、小学校卒業の謝恩会以来ですよ!手づくりのうちわ?もあり、すごい意気込みが伝わってきました!他県の方々の趣向を凝らした出しものも、とても楽しかったです。こんな楽しいこと毎年やってたのか!?!とびっくり!

各県ごとに分かれての席でしたが、他県の方ともしっかり話がしたかったなーと思いました。くじびきで席決めとかどうでしょう?

分科会は、ディスカッションが盛んでとても有意義でした。

全体会での報告を頼まれ、テンパってしまいました。もう少し落ちついて考えをまとめる時間がほしかったなー!!

今回の参加、迷っていましたが、参加して本当によかったと思えました。キョンナムさんも言っていましたが、「行かないと会えない出会い」、とてもたくさんの方と出会い、本当に充実した2日間になりました。ありがとうございました。